第2学年 進路講演会

「夢の実現のたに」

~得悪に対して夢を抱き、進路を決定していく力を育む~

1月19日(水) 14:40~16:00、PTAの支援を受けて、本校体育館で「進路講演会」を実施いたしました。

講師は、昌平中学・高等学校 校長 城川雅士 (きがわ まさし) 先生です。 以下のようなお話をされました。

《講演内容》

時代は大きく変化します。誰にも活躍のチャンスがあります。混沌とした社会を生き抜く力・柔軟さが必要です。何があってもブレズに、やりたいことを探し続けることが大事、自分が大事、自分の本質を探すこと、「好き」を見つけることです。この「好き」が大きな「チカラ」になります。だから自分の「好き」を見つけましょう。

また、今後、高校・大学・社会人と続いていく中で、英語は強い武器になります。だから、英語だけは得意になろう。

さらに「文武両道」の重要性に触れ、勉強と部活動の両方を一生懸命頑張り、進路の希望をかなえた生徒について具体例を挙げてお話をされました。ラグビーやバスケットボール、サッカー、野球等、特に活躍している部活動の活動の様子を動画で見たり、高校入学後、成績が伸びた生徒の成績推移例のグラフを見たりしたのでとても現実味がありました。

そして、学習もスポーツも「**団体戦**」で臨むことが大事だと語られました。集団でプラスの志向をどうつくるかが大切であると。

最後、自分の可能性は、「無限」であると信じることである。自分の限界を勝手に決めてはいけないと強くその思いを話されました。

まとめは、武田信玄の言葉・「一生懸命だと<mark>知恵</mark>が出る、中途半端だと<mark>愚痴</mark>が出る、いい 加減だと<mark>言い訳</mark>が出る」を用いて、これからの生き方の心構えを示してくれた他、中学3年 と高校1年が、人生の中で一番大きく変われる時期である、この時期を大切に生きましょ う、この時期に大きく成長した子は、本や新聞をよく読んでいると話されました。



